



# “下町ロケット”

池井戸潤 著 2010年11月29日初版 小学館 1700円+税  
～その特許がなければロケットは飛ばない。町工場の最先端技術～

2003年5月9日13時29分25秒に種子島から打ち上げられたJAXAの小惑星探査機「はやぶさ」が、7年を経過して2010年6月13日に60億キロメートルの旅を終えて地球に戻ってきたときに日本人が歓声をあげたのはまだ記憶に新しいところでしょう。

しかし、JAXAのロケット計画には長い苦難の道程がありました。ことにH2Aロケットの時代に失敗が続き、三菱重工業やJAXAの担当者の苦労は並大抵のものではなかったと想像します。

その苦労話の一端を小説にしたのが本書です。小説ですから筋をここで書いたら、これから読まれる方々には魅力が半減すると思われるので書きませんが、大企業に翻弄されそうな中小企業の奮闘が、膝を叩く快打となって表現されています。

中心人物は、中小企業の社長で、JAXAの打ち上げ失敗の中心的な技術者がJAXAを去り、父親の中小企業を引き継いでからの悪戦苦労の物語です。そこには銀行からきた経理担当との経理上の問題、技術を売り物にしてきた中小企業の大企業との特許上のかけひき、大企業への部品納入までの苦労、その間に味合わされる大企業の尊大さ

や、そこから受ける下請けを新たにとろうとする中小企業の苦労などが描かれ、我々が日頃、目の当たりにする事柄が次々とストーリーの中に踊りだしてきます。

大企業の思惑に翻弄され、倒産の危機にあった2代目社長とその周囲を取り囲む町工場の面々の意地、情熱は、読むものを感動と興奮の嵐に誘い込むことでしょう。

我々ATACは、主として大企業の定年退職者で構成されていますが、かつて大企業に在職中にこのような大企業としてのプライド、尊大さなどから、中小企業の真の姿を見誤っていた点はなかったでしょうか。

本書はいま、ATACが総力を挙げて中小企業の支援をするためには、これら中小企業のおかれた立場やその中で苦闘する姿を真剣に学ばなければならぬことを教えてくれています。(梶原 記)



## ATAC活動の内容 PR

ATACは長年の経験により培った独自の技術とノウハウを、中堅・中小企業の方々が抱えられるモノづくり、技術開発、人材育成等の諸問題の解決を支援し、発展に資することを目的としています。

### 1. コンサルティング

中堅・中小企業の皆様がお悩みのさまざまなテーマについて、コンサルティングを行います。

- ・モノづくり（合理化・5S・品質改善・新製品の開発）
- ・生産管理システムの構築
- ・事業継続計画（BCP）作成支援
- ・公的資金の導入支援

### 2. セミナー開催・講師派遣

従業員教育、経営管理、ISO関連、品質管理などのセミナーを企画・実施し好評を博しています。講演会・研修会へ講師派遣も行ないます。

- ・フレッシュマンパワーアップ研修（3日間）
- ・管理職～中堅社員の社内研修（内容・必要日数は相談に応じます。）
- ・社長懇話会

### 3. 書籍刊行

- ・ATACの経営便利帳
- ・現場の課題解決はこうする（中堅・中小企業の業務改善例）
- ・中堅・中小企業へのATAC提言集（1）～（6）
- ・目からウロコのアドバイス ～中小企業経営者への提言～

### 4. 産学連携のお手伝い

企業の技術ニーズをお預かりして、最適な技術シーズを持つ大学や研究機関などを探し、ご紹介する業務です。

## 相談無料

まずは、ご連絡下さい

(財)大阪科学技術センター  
技術・情報振興部  
ATAC事務局

Tel [06-6443-5323](tel:06-6443-5323)

Email [atac@ostec.or.jp](mailto:atac@ostec.or.jp)

URL <http://www.atac.ne.jp>

ATACニュース、Webに関するご意見、ご要望なども、どしどしお寄せ下さい。

## 編集後記

このたびの東日本大震災により、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。皆様のご家族の健康と、一日も早い復興をお祈り申し上げます。 ATAC一同